



# たんぽぽだより

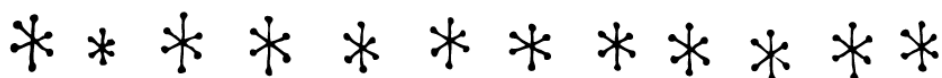
2024.2.1 ひらお保育園

先月は、初雪も降り、一段と寒くなりました。そんな寒い日でも、たんぽぽ組の子ども達は、外遊びが大好きです！

土の中の水分が0℃以下の地表にしみ出て凍った細い氷柱の集まり、霜柱を発見しては、「あったー」と、手に取ったりしています。また、見つけた氷を手の平にのせてあげると、じーっと見つめたまま固まる子や、「つめたーい」とすぐに、隣のお友だちの手のひらに乗せる子と色々です。まだまだ寒い日が続くと思いますが、冬の自然を十分に味わっていきたいと思います。

## 葉っぱお化け

子ども達は狭い所や奥まった所が大好き！園庭のはじにある、カメの柵の狭い場所に数人で集まったりしています。保育者がカメの冬眠に使っている落ち葉に穴をくり抜き、子ども達に渡すと、すぐに顔に当てて見せてくれました。「きゃーオバケがきたー」と、保育者が逃げ回ると「せんせい〇〇ちゃんでした」葉っぱから可愛い顔を見せてくれ、「あーよかった」と安心すると、また直ぐに葉っぱオバケに変身、その繰り返しを楽しんでいると、「〇〇くんもー」「〇〇ちゃんもー」と数人の葉っぱオバケが誕生しています。その様子を見て、中には、小さいイチョウの葉っぱを顔にあててオバケの中に混じっている子もいたりして、微笑ましい姿もありました。最近は益々、同じ遊びをお友だちと一緒に楽しむ姿が増えてきています。遊びの中でお友だちとの関わりが広がるように、していきたいと思います。



2月2日は節分の行事があります。

鬼のお面に、クレヨンでなぐり描きをし、新聞紙を丸めて豆を作ったりしています。鬼が分かり「こわい」と不安がる子もいれば、保育者が描いた鬼の顔に豆を投げて鬼退治する子もいます。当日、様々な姿をみせてくれると思いますが、節分の行事を楽しみたいと思います。

寒い日が続きますが、晴れた日は外に出て、身体を動かしながら元気に過ごしたいと思います。

